



河北新報社主催 第38回仙山カレッジ

起こそう 仙山ローカルベンチャーの風

東日本大震災以降、仙山圏で建築物や歴史、食材など地域の既存資源を活用した起業が注目を集めています。2016年経済センサスによると、仙台市の新規開業率は7.03%で政令市2番目の高さでした。セミナーやマルシェなど、起業支援の活動も活発です。山形市では、リノベーション(大規模改修)した中心市街地の建築物で、若者の起業が相次いでいます。仙台と山形のローカルベンチャーに関わりの深い専門家を招き、起業の取り組みや課題を話し合い、これからの仙山圏の在り方を探ります。

○日 時 2019年2月2日(土)午後3時から午後5時

○会 場 河北新報社 本館ホール (仙台市青葉区五橋1丁目2-28)

○討 論 パネリスト

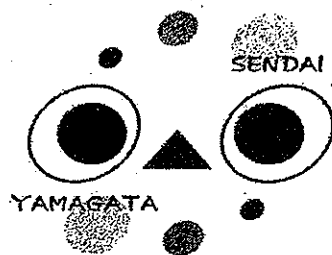
東北芸術工科大教授
ゆいネット社長
マイティー千葉重社長

馬場 正尊氏
稲葉 雅子氏
千葉 大貴氏

座長・コーディネーター

宮城学院女子大現代ビジネス学部長

宮原 育子氏



聴講無料
先着100人

【交流会のご案内】

フォーラム終了後、午後5時10分ごろから、会場隣の「かほくセミナールーム」にて、宮原座長とパネリストの皆様を交えた「交流会」を開きます。会費は3000円。聴講申し込みの際、交流会参加の有無をお知らせください。

仙山カレッジとは

河北新報社が2003年に創設した連続公開講座。宮城、山形両県で交互に開催し、旬の話題とともに、県境を越えた広域連携の在り方を考えます。

お申し込みは

河北新報社: 電話 022(211)1131

E-mail senzan@po.kahoku.co.jp

平日午前10時～午後5時

※件名に「仙山カレッジ」と明記